

長期修繕計画の改善に絶大な効果

「エレベーターが新設できた」



長村吉洋理事長（左）と板谷敏正・建築専門委員長



パイプテクターの設置で資金的な余裕が生まれたことにより、エレベーターの新設ができた

付加価値が増大し資産価値向上へ

ている。エルボや継ぎ手箇所に赤さび発生が見られ、近い将来の対策が迫られていた。建築専門委員会は脱気や磁気、セラミックなど更生装置の研究を行っている。エルボや継ぎ手の意見などもあつて導入を決定。最大の決め手は効果がなければ装置を外して返金するという「1年間の効果保証」と「その後の追跡調査」だった、ど

う（同）

資金的な余裕が生まれたことで、パイプテクターの導入と同時にエレベーターの新設の検討に入れた。資金的に十分可能、臨時総会にパイプテクターの設置とエレベーターの新設の検討案がセットで上程され承認された（同）

長期修繕計画では、エレベーターの多かったエレベーターの新設の検討に入れた。資金的に十分可能、臨時総会にパイプテクターの設置とエレベーターの新設の検討案がセットで上程され承認された（同）

の出会いがあつて、念願のエレベーター（自転車も乗せられる奥行きの広いかごタイプ）が新設できた。マンションの付加価値が増大する状況だつた（板谷委員長）

「パイプテクターを設置したことでの長期修繕計画が改善した。おかげでかねてから住民の要望が多くなった（玄関までの長い坂道を回避するための）エレベーターを新設できた」こう話すのは、コスモ棍谷敏正・建築専門委員長だ。パイプテクターを設置して今年で丸15年が経過するが、設置10年

導入して15年が経過

「パイプテクターを

目に実施した専有部

管の抜管サンプルを手

に板谷委員長は「見て

居民の皆さんも驚かれ

ください。きれいでした」（板谷委員長）

同マンションは今年

までに実施した専有部

管の抜管サンプルを手

に板谷委員長は「見て

居民の皆さんも驚かれ

ください。きれいでした」（板谷委員長）

同マンションは今年

までに実施した専有部